

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	福岡環境整備株式会社
所在地	福岡市博多区堅粕 5 丁目 6 番 27 番
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	その他
電話番号	092-481-8868
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	テレワーク制度を導入し、子育て、介護などに対応できる勤務形態をとっており、育児休業取得や有給休暇取得 100%を目標にワークライフバランスに取り組んでいます。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																		
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・障害者雇用に関し、障害者の雇用率は定められた率を上回ることができるよう努めている。 ・定年後の再雇用制度を取り入れ、継続的に働ける環境を整えている。						○			○										
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・テレワーク制度を導入し、子育て、介護などに対応できるように柔軟な勤務形態をとっている。 ・男性の育児休業取得や有給休暇取得100%などワークライフバランスを推進している。						○			○										
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・ハラスメント関連に対する相談窓口を設置し、掲示している。 ・必要に応じて顧問弁護士や産業医と連携できる体制を整えている。						○			○								○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・「健康経営優良法人」2026年取得に向け、準備を進めている。 ・産業医に月1回を基準とし、営業所の巡視および面談を行える場を設置して従業員のメンタルを含めた健康状態に問題がないか確認をしている。				○		○			○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・教育主任制度を導入し、人材育成に注力できる環境を整えている。 ・業務上必要な各種研修の受講(初任者運転講習、テールゲートリフター特別教育、その他)を義務づけている。					○	○			○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、缶、瓶、ペットボトル、蓋の分別回収ボックスを配置し、ごみの分別を徹底している。 ・従業員のマイ弁当、マイバック、マイボトルの使用を推進している。				○			○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール/ウォームビズによる冷暖房の使用制限の実施。 ・エコドライブ実施確認表の記入を毎日行い、エコ運転の意識向上に努めている。 ・作業着のリサイクルを導入し、再資源化に努め、脱炭素への取り組みをしている。									○				○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・事業として夜間のごみ収集を行い、カラスからの被害のない美しい街づくりを行っている。 ・タブレットを活用してペーパーレス化に努めている。 ・海岸や公園の清掃など、生物多様性の保全に関するイベントに参加している。									○					○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	・従業員への節水の呼びかけ、貼り紙、洗濯時の節水ホースの導入を行っている。 ・週1または月1の水道メーターチェックを行い、水漏れなど異常時の管理を行っている。									○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。			○	・高い交通安全意識の維持と事故抑止のため、安全啓発ポスターの作成と安全標語を従業員と家族で作成、掲示をしている。 ・毎年、交通事故防止コンクールへの参加と運転記録証明書を取得し、安全運転管理に努め、無事故表彰を実施している。					○										○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・大学関係者と廃棄物に関連するNPO法人が実施する組成調査に参加して、ごみの種別や削減に対する啓発活動を行っている。 ・処理施設やごみ収集車などでリチウムイオン電池に起因する火災減少のため、市と協議を進めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。			○	・情報を取り扱う担当者を決め、アクセスに制限をかけている。 ・印刷し、不要になった個人情報用紙は、適切に処理(裁断)している。																		○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。			○	・関連法規をまとめ、冊子にして社内掲示している。 ・警察と連携し、運転に関する法令講習や飲酒運転の通報訓練など、法令遵守に対する取り組みを行っている。																		○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・基本理念、環境方針を明文化し、社員共有の元、遂行している。														○	○				○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・防災訓練の実施と事故を想定した緊急対策マニュアルを準備し、掲示板などで情報共有を行っている。 ・安否確認システムを導入し、災害時に社員の状態を個別に確認できる仕組みを構築している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。																○		○	